「さわれる!」ソーシャルネット

- 未来流コミュニティシステム提案 -

"Sawareru!" Social Net - Proposal of Future Communication System

池田 万寿巳 Masumi Ikeda 谷川 健人 Kento Tanikawa 今一貴 Kazutaka Kon 千葉 絢子 Ayako Chiba

笹木 雅之 Masavuki Sasaki 富田晃 Akira Tomita

高根 麻衣 Mai Takane 本田 勝 Masaru Honda

高松 祐介 Yusuke Takamatsu 山形 庄平 Shohei Yamagata

滝井 めぐみ Megumi Takii

背景

ソーシャルネットワーキングサイト(SNS)の流行

b,

SNSは重要なコミュニケーションの 道具の一つになっている。

SNS is a one of tool of communications neces

身近になるメディア



SNSの他にも、私たちの身の周りに は多数のメディアが存在し簡単にコ ミュニケーションできる。

We use a lot of media to live. And easy to commu

誰もが快感を得たい



SNSのようなメディアによって、私たちは簡単にコミ ュニケーションができるようになった。そして、ユー ザーは様々な欲求を満たし快感を得ている。

nicate by media like SNS, and user get feeling of pleasure that

技術の発展





センシングやネットワーク通信技術の発展に伴い、よ り直感的に操作できる様々なデバイスが開発されてい

Sensing and the network technology will develop more and more. And, the new devices are developed. These are operated intuitively.

現状分析

2つのコンセプト

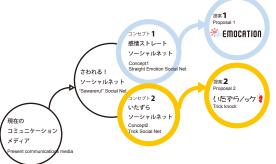
現状のコミュニケーションメディアを分析し 2つのコンセプトを考えた。

1. 感情ストレートソーシャルネット

日常生活の経験とイメージを活かし、ノウハウを使わず 感情をストレートに表現できるソーシャルネットを提案 する。 We use the experience and the image in daily life, and we propose new social net that can do communications without using knowhow.

2. いたずらソーシャルネット

日常生活のいたずらを情報空間に取り入れることで今までにない新しいソーシャルネットを提案する。 We use the trick for the information space, and we propose new social net.



日常生活の観察

人の経験やふるまいを活かす





日常生活における人の経験やふるまいを活かすことで 直感的な操作を実現する。

未来流コミュニティシステム提案

言語によらない(ノンパーバルな)コミュニティシステム「さわれる!」ソーシャル ネットを考案し, より自然な未来流コミュニティシステムを提案する。

1感情ストレートソーシャルネット

日常生活の経験とイメージに注目





















ノウハウを使わずに共通の イメージを使って誰もが楽 しめる

Without using knowhow Everyone can enjoy using a common image

2いたずらソーシャルネット

日常生活のいたずらに注目









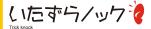














ノックの数だけ意味がある